

✖ きしわだプラスチックごみゼロ宣言

「使い捨て」から「循環」へ

プラスチックは加工や耐久性、価格等において優れた素材であり、現代社会において欠かすことのできないものとなっています。しかし、天然資源の消費抑制や低炭素社会の実現が地球規模で叫ばれている中、海洋プラスチック問題も新たにクローズアップされ、プラスチックごみ問題は大きな課題となっています。

岸和田市は和泉葛城山からなだらかな丘陵部を経て大阪湾に開けており、市域には山手の水源から海へ流れ込む複数の河川があります。これまで、この大切な河川において市民団体が主体となった清掃活動を実施するなど、ポイ捨てなどによるプラスチックごみの削減に努めてまいりました。

今後さらに、「使い捨て」社会から「循環」社会への転換を進めることにより、適正処分の枠外で環境への負荷の一因となっている「プラスチックごみ」のさらなる削減を目指していきます。そのために、環境に与える影響や分別・リサイクルの重要性について市民や事業者へ啓発するとともに、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進、使い捨てプラスチックの削減やポイ捨ての防止に向け、自ら率先して取り組んでいきます。

国際社会に貢献するとともに、美しいきしわだを今後ずっと守っていくようここに宣言します。

令和元年 5 月 28 日

岸和田市長 永 野 耕 平

